

長野上水内教育会 第16回夏季大学のご案内

今年も、夏季大学とともに学びましょう！

申し込み方法.....下記の①または②の方法で

①右の二次元コードで申込み ②別紙「申し込み票」を記入し代議員に渡す

開催方法.....第1～4講座は、オンラインと教育会館参集のハイブリッド開催

第5～9講座と音楽の夕べは現地集合

※初任者研修1年次半日（第3講座）、キャリアアップ研修Ⅰ・Ⅱ選択講座半日（第1～9講座からの自己選択）について、指定研修対象者本人の課題に即していると校長先生が認めた時は、夏季大学各講座を指定研修とすることができます。

※第1講座・第2講座・第4講座・音楽の夕べは児童生徒・保護者・市民に公開します。二次元コードで申し込んでください。



期 日	7月29日（火）		7月30日（水）		7月31日（木）
講座名	第1講座	第2講座	第3講座	第4講座	臨地講習
Zoom入室	8:30～ 9:10	12:40～13:20	9:00～ 9:40	12:40～13:20	午前（講座ごと）
開講式	9:15～ 9:35				音楽の夕べ
講義Ⅰ	9:45～10:45	13:25～14:25	9:45～10:45	13:25～14:25	17:30 開場
講義Ⅱ・質疑	11:00～12:10	14:40～15:50	11:00～12:10	14:40～15:50	18:00～19:30

【第1～4講座の概要】

長野県民のソウルソング
「信濃の国」誕生125年!!

【第1講座（歴史・自然科学）】

7月29日（火）午前

講 師： 田辺 智隆 先生（戸隠地質化石博物館研究員）ファシリテーター
宮下 健司 先生（長野市立博物館協議会会長）
座談会 富樫 均 先生（前いいづな歴史ふれあい館館長）
近藤 洋一 先生（野尻湖ナウマンゾウ博物館館長） 一般公開

講義題：「県歌 信濃の国 ～歌詞からたどる歴史と地学の旅～」

県歌「信濃の国」の歌詞には、地形、地質、風土、産業と、その土地に住む県民の歴史がみごとに表現されています。その土地に刻み込まれた信濃人の歴史と知恵を、様々な視点から読み解き、熱く語り合います。地域のスーパー研究者の座談会。第1講座テキスト「信濃の国～歌詞からたどる地学の旅～」(ほおずき書籍)を読んでご参加下さい。

【第2講座（芸能）】

7月29日（火）午後

初開催・上田市出身 本書く派 落語家!!

講 師： 立川 談慶 師匠（落語家）

一般公開

講義題：「自己啓発と落語術について ～他 落語一席～」

「そんなに悩まなくて、ええじゃないか」クスツと笑える落語は、あなたの悩みを優しく肯定してくれます。落語をまったく知らない人から玄人まで楽しめる、現代の悩みをスーッと軽くする「自己啓発×落語術」の新境地！「落語を知ったら、悩みが消えた」という著者の講演。（講演＋落語一席）

【第3講座（教育）】

7月30日（水）午前

初任研対象講座

講 師： 土田 光子 先生（大阪多様性教育ネットワーク共同代表）

講義題：「子どもを見る眼 ～自分のあたりまえを問い直す～」

4年目・最終講義!! 教師としての感性、厳しくも温かな視座

子どものしぐさや表情、言葉はどのような思いや現実によって表出してきたものなのか？何があったのかじっくりと考えてみることも、「どうしたの？」と問いかけることもなく、とっさの自分の判断で対応してはこなかったか…。自分のあたりまえを問い直してみませんか。子どもたちは、新しい姿を見せてくれるかもしれませんよ。

【第4講座（自然科学）】

7月30日（水）午後

3年目・最終講義 関西万博「いのちの動的平衡館」プロデューサー

講 師： 福岡 伸一 先生（青山学院大学教授）

講義題：「生命とは何か ～動的平衡の視点から～」

一般公開

自らを積極的に壊し続けることで系内のエントロピーを捨て続け、またそれを作り直すことでバランスを保つ。これを「動的平衡」と呼びたい。この生命観は、柔軟で、適応的で、相補的であり、同時に、レジリエントなものである。大阪関西万博ではこの動的平衡という生命観や生命の持つ利他性を建築と展示で表現することを試みている。あわせて紹介したい。



【臨地講習（第5～9講座）・音楽の夕べ 講師・テーマ・概要】

- (1) 会員のご家族の参加につきましては、事務局に相談ください。（音楽の夕べは一般公開です）
- (2) 体験料など参加費を集める講座があります。当日、受付時にご提出ください。
- (3) 日程等を変更する場合があります。詳しくは後ほど配付される個別の案内でご確認ください。
- (4) 第5～9講座では雨具、日傘、飲み物等は各自でご用意ください。
- (5) 第5～9講座は保険適用となります（保険料は教育会負担）。申込時に住所等もお知らせいただきます。



【第5講座（芸術）】

7月31日(木) 午前 県立美術館

定員
40名

講師：青山 由貴枝 さん（長野県立美術館 学芸専門員）

テーマ：「鑑賞とは ～『よくみる』ってなんだろう～」

受付：8:50～ 城山公園噴水前 解散：12:00 噴水前 参加費：無料 駐車場：城山小学校校庭西側
内容：「よくみる」ワーク 「長野県版アートゲーム」／「対話型鑑賞」 ＊解散後、館内自由見学可（無料）

「みる・考える・話す・きく」の4つをキーワードに、想像力や観察力、コミュニケーション能力を伸ばす「鑑賞」についてワークを通して学びましょう。図工・美術だけではなくどんな教科にも活きる「よくみる力」を育む方法を考えます。



【第6講座（哲学）】

7月31日(木) 午前 黒姫童話館

定員
40名

講師：神戸 和佳子 先生（長野県立大学ソーシャル・イノベーション研究科 准教授）

テーマ：「こどもの世界へ ～童話の森で哲学対話～」

受付：8:40～ 童話の森キャリー会議室入口 解散：12:00 童話の森キャリー会議室 参加費：無料
内容：A：御鹿池遊歩道散策 B：童話館展示室見学（解説つき）＊A B交互に 駐車場：黒姫童話館駐車場

ミヒヤエル・エンデや松谷みよ子などの児童文学に触れながら、森を散策しましょう。童心に帰ると自然に「問い」が浮かんでくるはず。そのあとは哲学対話でゆっくり考えを深めます。昨年とは別の作品を扱うので、2年連続参加も歓迎です。



【第7講座（自然科学）】

7月31日(木) 午前 戸隠

定員
40名

講師：田辺 智隆 先生 中村 千賀 先生（戸隠地質化石博物館研究員）

テーマ：「戸隠の豊かな自然に触れる～地質班・植物班に分かれて～」

受付：7:20～ 戸隠スキー場 第1駐車場 解散：10:30 戸隠スキー場 参加費：無料
見学地：（地質班）逆川遊歩道～念仏池 （植物班）森林植物園～随神門 駐車場：戸隠スキー場 第1駐車場

地質班は戸隠キャンプ場入口まで歩きながら、戸隠・飯綱の地形や地質の違い、湧水がなぜ湧くのかなどを考えます。植物班は森林植物園で、植物の生育や成長などの基本的な生活史、牧野富太郎博士ら研究者の長野での足跡について解説します。



【第8講座（歴史）】

7月31日(木) 午前 松代

定員
40名

講師：曲尾 正子 さん他 エコール・ド・まつしろ倶楽部の皆様

テーマ：「真田十萬石城下町の伝統文化を体験（真田紐・古武道・投扇興・童謡・雅楽）」

受付：8:15～ 松代小学校体育館 解散：11:30 松代小学校音楽室 参加費：1,000円（体験料）
内容：真田紐、古武道、投扇興、童謡、松代雅楽から2つを体験 駐車場：松代小学校昇降口前駐車場

5つの講座の中から2つの講座を体験していただきます。歴史ある松代の地に伝わる伝統文化を体験できます。（真田紐）手織りストラップづくり （古武道）武術の模範演武見学と体験 （投扇興）伝統的な扇子を使った遊び （童謡）歌碑をめぐる皆で童謡を歌う （松代雅楽）雅楽の演奏を聞く、打楽器等の体験



【第9講座（スポーツ）】

7月31日(木) 午前 信州新町ろうかく湖

定員
30名

講師：浅野 知延 さん（Green Gift Outdoors Nagano 代表）

山野内 正樹 さん（信州新町アウトドアベース・カヌークラブ）

テーマ：「中山間地域における地域活性 ～カヤック・SUPで地域資源を巡る～」

受付：8:00～ Green Gift Outdoors Nagano（信州新町化石博物館下・犀川沿い） 解散：11:30 参加費：1,000円（体験料）

信州新町地区は学校の部活動や、地域のクラブスポーツとしてカヌーが盛んな地域です。ウォータースポーツを通して地域の魅力をお伝えします。信州新町が発展していくきっかけにもなった地域資源「犀川」をカヤック・SUPで巡ります。



【音楽の夕べ】

7月31日(木) 18:00～19:30 若里市民文化ホール

定員
600名

講師：木山 裕策 さん（シンガー）

テーマ：「夢が自分を大きくする」

名曲「home」 ♪♪ 奇跡の歌声

会場：若里市民文化ホール 開場 17:30 開演 18:00 参加費：無料
駐車場：ビッグハット駐車場の他に、NHKの駐車場も利用可です。

一般公開

サラリーマンとして働いていた36歳、甲状腺ガンの発見を機に、自分自身の気持ちと真剣に向き合い、心に秘めていた歌手になるという夢への挑戦を決意。オーディション番組で不合格になったが、「子どもたちに最後まであきらめない姿を見せたい」と異例の再挑戦を経てメジャーデビューしたエピソードをお話します。（講演＋ミニコンサート）